

徳島大学 インターナショナルオフィス ニュース

No. 43
2025.10

2025 年 前 期 日 本 留 学 フェ ア ・ 大 学 進 学 説 明 会

大学進学説明会

2025年6月27日（金）に東京で、7月2日（水）に大阪で開催された「外国人学生のための大学進学説明会」に参加し、ブース来訪者計75名に対し徳島大学について紹介と説明をしました。学部進学希望者がほとんどで、入学試験の科目や点数、学費、寮についての質問がありました。

日本留学フェア

2025年9月6（土）にタイ・チェンマイで、7日（日）にバンコクで開催された「2025年度日本留学フェア」に参加し、徳島大学について紹介と説明をしました。本学のブースには、2日間で78名が訪れ、入学試験、奨学金・授業料免除、大学寮、生活環境などについて情報を提供しました。



バンコク会場

徳島県留学生地域交流推進事業

2024年度から始まった「徳島県留学生地域交流推進事業」において、今年度は県内の高等教育機関で学ぶ留学生・日本人学生を対象に、以下の4つの交流イベントを開催する予定です。

- ①「徳島の観光・文化を知ろう」
新入留学生を対象に、藍染、阿波踊り、四国遍路体験を行う
- ②「海外からのインターンを学ぶ」（仮題）
外国人のインターンシップを受け入れている企業を訪問
- ③「徳島の県内企業を訪問しよう」
徳島県内の企業を訪問し、県内で展開されている産業について学ぶ
- ④「日本の高校で国際交流を体験しよう」
徳島市立高校を訪問し、授業見学や部活動体験をする



2024年度 徳島市立高等学校訪問



2024年度 四国遍路体験

GRIP&海外留学プログラム

GRIP 第9期

2025年度前期に5年目（第9期）を迎えたGRIP（Global Person Resource Intensive Program）には、総合科学部3名、理工学部2名、医学部・生物資源産業学部から各1名の計7名が参加し、英語力向上と海外学生・本学留学生との交流に取り組みました。

国内活動として、5月13日（火）から8月6日（水）まで約3か月間、様々な交流活動を実施しました。マレーシア・マラッカ技術大学（UTeM）によるオンライン英語授業に加え、①アメリカ協定校Floria Atlantic University（FAU）とのオンライン交流、②高橋教育担当副学長を迎えた英語プレゼン「徳島大学グローバル化への提言」、③インターナショナルオフィスサマースクールでの海外学生との交流を行いました。特にサマースクールでは、英語落語ワークショップ、徳島城博物館ツアー（8月6日実施）を通して異文化交流の楽しさを体験できました。今後もGRIPを通して日本人学生の異文化能力向上に貢献していきます。

夏休み海外留学

今年の夏のインターナショナルオフィス主催の海外留学プログラムは、①アメリカ・南イリノイ大学での英語・アメリカ文化研修（5週間）、②カナダ・ブリティッシュコロンビア大学での英語・カナダ文化研修（3週間）、③マレーシア・マラッカ技術大学での英語・マレーシア文化研修（10日間）、そして④フィリピン・デラサルアラネタ大学でのオンライン英語研修（3週間）の4つです。アメリカのプログラムには4名、カナダには7名、マレーシアには16名、フィリピンには3名の学生が参加しました。英語のクラスに参加したり、現地の学生やホームステイの家族と交流したり、いろいろな活動に参加しました。

英語力不足やホームシックなど、それぞれの課題を克服しつつ、有意義な留学を楽しんだようです。「英語力が向上した」「英語で話す勇気が持てた」「現地で実際に体験することで、文化の違いや多文化共生のあり方がわかった」「異文化を尊重し、受け入れ、理解したいと思う」などの声があり、参加学生は留学を通して英語力のアップ、異文化理解の深化を体験しました。



徳島城博物館ツアー



徳島城博物館ツアー事前研修





インターナショナルオフィス 最近の主な活動

日本語教育

インターナショナルオフィスでは、毎学期、日本語初学者が集中的に日本語を学ぶための「日本語研修初級コース」と様々なレベルの学生が各人のレベルにあったクラスで週2コマ日本語を学ぶ「総合日本語」の2つのコースを開講しています。2025年度前期は、日本語研修初級コースの受講希望者がいなかったため、総合日本語コースのみの開講となりました。

総合日本語コースでは、徳島大学で学ぶ留学生や研究者のほか、その家族も日本語を学ぶことができます。今学期、常三島キャンパスでは「初級1、3、4」の3クラスを、蔵本キャンパスでは「初級1、2、3、4」と「上級」の全5クラスを開講し、中国をはじめ、モンゴル、インドネシア、チリなど10ヶ国から来た36名の受講生が日本語学習に取り組みました。留学生・研究生のほか、家族が2名、また今学期はブラジルからのJICA外国人受託研修員3名も参加し、約3か月、机を並べ、熱心に学びました。

留学生のための就職支援

2025年度前期には、以下の就職支援イベント・セミナーを実施しました。

- ・留学生就職支援前期オリエンテーション 4月25日（金）参加者：11名
- ・留学生就職支援プログラム第1回セミナー「日本の就活・就職について学ぼう」5月9日（金）参加者：3名

上記のセミナーに加え、夏期インターンシップへの個別申請支援を重点的に実施したところ、5名の留学生がトヨタ、セリオ株式会社などの夏期インターンシップに参加することができました。また、並行して個別の就職相談にも対応しており、4月から9月末まで、のべ114件の相談に対応しました。

後期も継続して留学生の就職支援を積極的に行っていく予定です。



就職支援オリエンテーション

2025年度 インターナショナルサマースクール「徳島であおう」

2025年7月31日から8月7日にかけて、インターナショナルサマースクール“Get Together in Tokushima, Japan 2025”を開催しました。このサマースクールは、徳島大学を海外にアピールし、徳島を身近に感じてもらうことで、将来、本学大学院への留学希望者を増やすことを目的に、2012年度から実施しています。今年度は、インドネシア、マレーシア、台湾、ベトナムから27名の参加がありました。プログラム期間中、日本人学生との交流、書道、茶道、和太鼓、人形浄瑠璃などの日本文化体験、藍染めや阿波おどりなどの徳島文化体験、企業見学などを行い、参加者は日本や徳島の文化に広く親しみました。特に、研究室訪問では、参加者の専攻分野に応じて研究室を訪問し、研究内容や施設・設備を見学しました。熱心に質問する姿も見られ、本学の研究に興味を持った様子でした。



集合写真

国際交流活動・イベント

2025年度前期には、以下の国際交流活動・イベントを実施しました。

- ・4月18日（金）新入留学生ウェルカムイベント
- ・5月16日（金）蔵本宿舎交流会（IKK25春）
- ・8月3日（日）日本文化（和太鼓、居合道、書道、茶道）
- ・8月6日（水）第3回グローバル講演会「英語DE 落語」、徳島城博物館ツアー、合同交流会

いずれの活動も多くの留学生と日本人学生が参加し、国際交流を楽しみました。書道、和太鼓の活動では、地域の方々にも協力いただいています。

International Day:台湾の食を通して台湾文化・言語を学ぼう

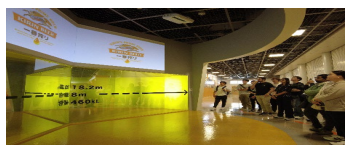


イベントの様子

2025年7月9日に開催しました「台湾の食を通して台湾文化・言語を学ぼう」では、台湾料理を実際に食べながら参加者同士で感想を共有しました。また、協力してくれた台湾人学生が準備した台湾料理・文化に関するクイズを通して、台湾の文化・歴史・言語について学びました。これらの活動を通して、参加者は同国の文化・言語について理解を深めました。

日本文化・企業研修

2025年6月21日（土）、留学生37名が日本文化・企業見学研修に参加しました。本研修では、日本の文化や歴史（姫路城）、技術（麒麟ビール神戸工場）への理解を深めるとともに、多国籍の仲間と交流し、お互いを理解し合う貴重な機会となりました。また、将来の日本での就職に対する意識を高める刺激にもなりました。



English Free Talk Sessions @ELCS

前期期間中、毎日16時から19時まで、常三島キャンパスにおいて日本人学生と留学生が英語で交流・会話できる“フリートーク”が開放され、多くの学生を惹きつけています。

